



# 「人生丸儲け。」

人生丸儲け。  
できたらいいですね。  
さて、何の話だと思いましたか。

あたたかく  
たくましく  
おおらかに

1学期は今日で終わりました。これからみなさんは長い夏休みに入ります。部活の試合や大会で上位にいきたい！と頑張る1、2年生。夏を制するものは受験を制すると言われるように、この夏必死でくらいついてやろうと頑張る3年生。約40日間の夏休みを、それぞれの学年で目標や目的を持って過ごしてください。また、普段はやれないことをやったり、行けないところへ行ったり、会えない人と会ったりという楽しみを心待ちにしている人も多いと思います。自分の自由に使える時間が増えるこの夏休みには、普段できないこと、やれないことをぜひやってほしいと思います。

その中の一つに読書があります。みなさん本は好きですか。本を読んでいますか。

私も高校生のときには、教科書に載っている小説の続きでも読んでみるかとか、当時読んでいると勉強ができる人に思われる本でも読むかとか、自分の興味のある分野の本は手にとってみる程度で、本を読むことは嫌いではないけど、積極的だったかというところではありませんでした。でも、高校生が終わる頃、「深夜特急」という本を読み、「私も絶対にバックパックで世界中を旅してやろう」という気持ちがふつふつとわいてきました。それくらい、本の世界観に引き込まれました。そして、大学生になって、バックパックを背負い、イタリアローマのテルミニ駅に立ったときはよっしゃー！と叫んでいました。それから、バックパックを背負って実際に世界中を旅して、多くの人や景色に出会い、たくさんの経験をしました。果てしなく遠いと思っていた世界は、実際にいってみれば距離も人も近く感じ、また、違う国を知ることで、日本のいいところを再発見することにもなりました。一冊の本からふと思い描いたことが、こんなにも自分の人生を変えていくのかと、当時の私はわくわくとどきどきが止まりませんでした。

こうやって、本を読んで行動に移すこともあれば、本を読むことで新しい発見をしたり、何かに目覚めたりすることもあります。そこまでには至らなくても、その本に書いてある情景が思い浮かべられたり、感動したり、引き込まれたりと感じることがあると思います。また、本を通して著者の人生を感じたり、登場人物の人生を味わってみたり、歴史上の偉人と会話をしてみたり、長い時を経た経験や知識、知恵をたった一冊の本で知ることができたりします。つまり、一冊の本を読むことで、他人の人生や経験をまるっと自分ものにできてしまいます。自分の人生はたった一度きりだけど、生まれてから死ぬまでのわずか100年ほどのことしか経験することができないけれど、本を読むことで、その何十倍も何百倍もの人生を感じたり、経験したり、何千何百年前の時を味わうことができる。まさに、本を読むことが「人生丸儲け」なのです。

この夏休みは、ぜひ本をじっくり読む時間を作って、自分の人生をより豊かなものにしてみませんか。

夏休み中にも、早寝、早起きを心がけ、規則正しい生活をしてください。また、学校に出校する際には、きちんと制服を着用し、交通事故には気をつけて登下校をしてください。8月13日から15日は出校禁止です。9月3日（月）の始業式には身だしなみ指導もあります。きちんと整えて、良い2学期のスタートが切れるようにしましょう。